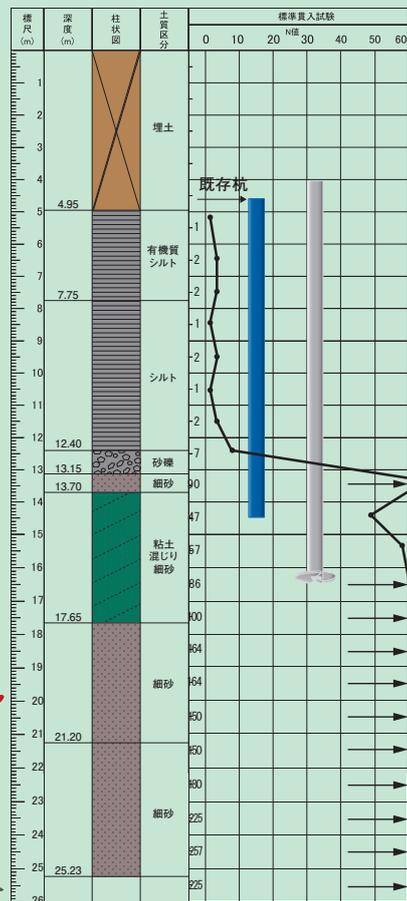


つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

実践に強い!貫入性能No.1 『e-pile next!』!



ボーリング柱状図



工事名	某店舗ビル計画新築工事
施工地	東京都港区赤坂
用途	飲食店舗
構造	鉄筋コンクリート造 (RC)
階数	地上5階 地下1階

杭の種類
 φ355.6mm Dw800mm L=11.55m 16set

本物件は、某駅周辺の店舗ビル新築工事に伴う杭基礎工事です。敷地条件は、有効間口5.6m×奥行16.0mで狭隘地によるコンパクト施工が求められた他、既存のコンクリート既成杭が埋設されており、更に安全を考慮した結果、その影響範囲を取り除いた形での設計と

心より
 “感謝”
 いたします。

なっているため、杭の打設深度を既存杭の深度より2.0m以上、貫入させることと、連続N値≧50以上の砂礫及び砂層に4.0m程度貫入させられるかが課題となりました。
 e-pile next工法の杭先端特殊部は、厚肉材・両面溶接加工による高力構造となっているため、堅固な地盤掘削にも負けない強度特性を保持しております。また杭先端は開放型・菱形掘削穴により形成されているため抜群の貫入性を実現、併せてこれまでの数多くの実績を高く評価いただき採用となりました。元請様には施工地盤の養生の他、安全対策につきましても様々ご協力をいただき、無事に工事を完了することが出来ました。

☆ご購入いただき、誠に有り難うございました。

e-pile next

国土交通省大臣認定工法

公共土木・公共建築での活用拡大
 国土交通省「NETIS」

- 登録番号: KT-160071-A
- 国土交通大臣認定
 TACP-0483 砂質土盤(礫質土盤含む)
 TACP-0484 粘土質土盤
- 日本建築センター 基礎評定(引抜支持力)
 BCJ評定-FD0540-01 砂質土盤
 BCJ評定-FD0541-01 礫質土盤
 BCJ評定-FD0542-01 粘土質土盤
- 日本環境協会
 エコマーク認定 08 131022号

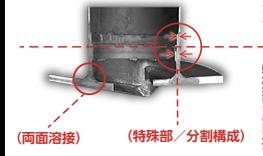
全ての鍵は杭先端にあり

■ 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端掘削部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・『**菱型穴**』により解決しました。
- 掘削変形の問題を・・・『**特殊部**』により解決しました。
- コストの問題を・・・『**自社施工**』により解決しました。

■ 高力構造 / 掘削断面図



■ FEM解析図



杭本体 | 特殊部 | 厚肉材
 (両面溶接) (特殊部 / 分割構成)

建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。



平成30年度都市におけるスマートシティ実証調査の公募の開始について ~全国展開の足掛かりとなる実証実験を実施します~

国土交通省では平成30年度より都市インフラをはじめとしたまちづくりの分野に人工知能(AI)・IoT等のICT関連先進的技術を取り入れたスマートシティの推進に係る実証実験を実施します。

事業の背景、概要

我が国の都市は、災害の激甚化、人口減少や高齢化、厳しさを増す財政的制約等、様々な諸問題に直面しています。一方、近年、人工知能(AI)・IoT等のICT関連先進的技術が急速な発展を遂げており、まちづくりにおいても幅広い分野での横断的な活用が期待されています。本調査では、都市機能の高度化・最適化、インフラ整備・管理や都市活動の生産性向上等を図るため、ICT関連先進的技術を都市インフラをはじめとしたまちづくりの分野に取り入れた実証実験を官民協働で行い、その効果等について検証を行います。本調査により、持続可能な都市の実現に資するスマートシティの推進及び全国展開の足掛かりとなる先導的モデルを示したうえで、今後の実用化及び、まちづくり関連政策等への反映に向けて検討していきます。

公募受付期間

平成30年3月14日(水)18:00必着

提出先

【場所】
 国土交通省都市局市街地整備課
 環境街区係 中村、岩井

住所

〒100-8918
 東京都千代田区霞が関2-1-3
 (合同庁舎3号館6階)

電話

03-5253-8111 (内線: 32738, 32763)

FAX

03-5253-1591

電子メール

nakamura-m2yu@milit.go.jp

※本調査は、平成30年度予算の成立が前提になります。※詳しくは、国土交通省HPをご覧ください。

ワンポイント 健康コラム

冬の朝は血圧変動に要注意!

前回の健康コラムにて、急激な温度変化によって血圧が大きく変動する「ヒートショック」をご紹介しました。今回は冬の朝に起こりやすい「モーニングサージ」をご紹介します。

モーニングサージ

モーニングサージとは、テレビ番組で取り上げられたことをきっかけに、様々なメディアで取り上げられた「血圧サージ」の1つです。朝目覚める前後に急激に血圧が上がることを指し、脳卒中や心筋梗塞などのリスクが正常の人と比較して2.47倍であることが分かりました。病院や健康診断で血圧が正常でも、朝だけ高いと命に関わる病気のリスクが高まるということです。病院や健康診断では発見できないモーニングサージ。それを知るためには、朝の血圧を測ることがポイントです。



モーニングサージ

血圧変動

血圧変動は、寒暖差とストレスを感じた時にも起こります。温かい場所から、急に冷たい場所へ移動すると毛細血管が縮まり血圧が上昇します。薄着のままゴミ出しに行く、新聞を取りに外へ出るなどが原因で起こるので「ほんの少しだから」と気を許さないように気をつけてください。また、ストレスを感じた時も血圧は上昇します。車の運転も、人間にとってはストレスの1つです。朝起きてすぐに運転する場合は余裕をもって家を出るようにし車内を温めてから運転するといいでしょう。



高血圧は「サイレントキラー」といわれるほど自覚症状がなく進行します。日中の血圧が150mmHg(収縮時)以上のグループで、朝の血圧が高い人は、脳心血管疾病のリスクが3.92倍というハイリスクな結果が出ています。



ミドル世代に突入したら、血圧測定を日頃の習慣にしたいかでしょうか?



経理マンが行く

香害

みなさん「香害」という言葉をご存知でしょうか? 最近、巷にあふれている香りつき日用品などに含まれる成分で健康被害を受けている人たちが増えている現象を指す造語で、香りつき柔軟剤仕上げ材などに含まれるごく微量の化学物質に反応し、頭痛や思考力の低下、目のかすみや息苦しさを訴える、「化学物質過敏症」といわれる症状です。いったん発症すると、多くの人は何も感じない、ごくわずかな量の化学物質にさらされるだけで症状を起こすようになり、それまで使っていた衣類・寝具・家具・書籍やアクセサリにまで反応するようになってしまいます。

【化学物質過敏症(MCS)】

2009年に厚生労働省より、レセプト(診療報酬明細書)に記載できる病名リストに記載されました。MCSは、一度に大量の化学物質を取り込んだり、ごく薄い濃度の化学物質を繰り返して取り込んだりすると発症します。症状は、頭痛がする、記憶力・思考力が低下する、目がかすみ、のどが痛み声がかすれる、下痢や便秘を起こす、筋肉や関節が痛むなど、きわめて多岐にわたり、重症の患者は普通の日常生活を送ることができなくなります。実際に会社の同僚の匂いで頭痛や息苦しさを感ずり、退職せざるをえなくなった人もいます。化学物質過敏症(MCS)の治療薬がなく生活改善しかありません。環境や食物から化学物質をできるだけ取り込まないようにし、ビタミン・ミネラルの摂取や適度の運動で健康を維持し、症状が和らぐのを待ちます。こうした生活改善で患者の7割ほどは、普通の社会生活ができる程度に症状が改善しますが一生、苦しみ続ける人もいます。経験者によればニオイ物質は花粉症用マスクや活性炭入りマスクでは除去できず、空気清浄器(プラズマクラスター)も効果がないそうで、どこに行っても匂いが漂ってこないか常に気を配り、ストレスがたまってしまえばかりだそうです。

【柔軟剤の使用は規定量を守る】

以前は洗濯物の仕上がりをやわらかくすることに重点を置かれていた柔軟剤が、いつの間にか香り重視の傾向になっており、規定量の2倍以上入れている人が、4人に1人いるそうです。自分が慣れたには、感じにくくなる傾向にあるため、残り香が少ない...と感じてだんだん、使用量が増えていく人が多いようです。柔軟剤の香りというのはいくつもの揮発性の合成化学物質を含んでおり、鼻腔を通して身体の中に入りますので、人によっては、喘息やアレルギーの発作などの重度の健康被害が出る可能性もあるということです。好きな香りに包まれて、幸せな気分...しかし、そのいい香りが周りの人、もしかして自分を苦しめていることがあります。たとえば電車内や映画館内で、隣にもすごい強い香水をつけた人がいたら逃げ出したくなりますよね。今の香りつき柔軟剤はそのレベルに近い場合があるといえるかもしれません。

欧米では認知度が広がり始めている「化学物質過敏症(MCS)」ですが、日本ではまだまだ認知度が低く、治療できる医療機関も限られているそうです。ある日突然不調を感じ、思い当たる原因がないようなら、香りを疑ってみてもいいかもしれません。また、今使用している自分の柔軟剤の香りを確認したり他の人に聞いてみるのもいいかもしれませんね。